

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2019
10.18-10.28

2019年5月4日

『Under 35 Architects exhibition 2019』

わが国を代表する建築家への登竜門としての展覧会 U-35

「Under 35 Architects exhibition 35 歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2019」は、開催 10 年目となる今秋に大阪駅前・うめきたシップホールにて開催します。昨年末より若手建築家を対象として、これからの活躍を期待される 35 歳以下の出展候補者を、全国から公募で募り、日本を代表するひと世代上の建築家の中から本年は、建築史家である倉方俊輔氏による厳正な審査を経て、出展若手建築家による展覧会を開催します。また、優秀な展示作品を審査・選出し、Under 35 Architects exhibition 2019 Gold Medal 賞を授与します。本展は、これからの活躍が期待される若手建築家に発表の機会を与え、日本の建築の可能性を提示し、建築の今と未来を知る最高の舞台となるでしょう。



本年、選出された建築家は、秋吉浩気（VUILD）、伊藤維（伊藤維建築設計事務所）、柿木佑介＋廣岡周平（PERSIMMON HILLS architects）、佐藤研吾（In-Field Studio）、高田一正＋八木祐理子（PAN- PROJECTS）、津川恵理（ALTEMY）、百枝優（百枝優建築設計事務所）。それぞれが今後の活躍を期待される日本の宝です。

開催期間中は、日本を代表する企業によるギャラリー・イベントや、若手建築家によるギャラリー・トークを毎日開催。そして日本を代表し全国で活躍する、出展者のひと世代上の建築家を一同に招き、これからの日本の建築のあり方を探ります。ゲスト建築家の審査において、Under 35 Architects exhibition 2019 Gold Medal が 1 点贈られます。

脈々と受け継がれる建築の歴史と技術。現代ならではの若手の個性が、「今の時代」をより良いものに昇華させていく。これからの日本の建築の在り方や可能性。本展は、建築の今と未来を知る最高の舞台となります。

本展は、まさにこれからの時代を担っていく、最も若い世代の建築家たちによる展覧会です。建築家としての経験も浅く、まだまだ荒削りなところや成熟していないところもあるのかもしれませんが。それでもあえてこの建築をつくるという、厳しい道を選び、ひたむきに未来へのプロセスを模索する建築家が集まり、阪神、東日本、熊本の震災からの復興のあり方を考えてきた今このときに、共に未来をつくっていくための出発点となる場をつくることで、大きな意義を見出せるのではないかと信じています。この展覧会を通して、これからの建築の可能性を感じていただけることでしょう。

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2019

10.18-10.28

若さが、ひらくもの。

若手建築家が集い、倉方俊輔、藤本壮介らが語る、11日間。

出展者プロフィール



秋吉浩気

1988 年大阪府生まれ。芝浦工業大学工学部建築学科にて建築設計を専攻、慶應義塾大学政策・メディア研究科にてデジタル・ファブリケーションを専攻。2017 年 VUILD 設立。



伊藤維

1985 年 岐阜県生まれ。2008 年東京大学建築学科卒業。2013 年に伊藤維建築設計事務所設立。2016 年 Harvard GSD M.Arch II 修了。2017 年より ETH Zurich 助手。スイス・日本の2拠点で活動。



柿木佑介 + 廣岡周平

柿木 / 1986 年大阪府生まれ。2008 年関西大学工学部建築学科 (建築環境デザイン研究室) 卒業。2009 年 MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO 勤務。廣岡 / 1985 年大阪府生まれ。2008 年、関西大学工学部建築学科 (建築環境デザイン研究室) 卒業。2010 年 横浜国立大学大学院 Y-GSA 卒業。2011 年 SUEP 勤務。2015 年大成建設設計部勤務。2018 年 横浜国立大学大学院 Y-GSA 設計助手。2016 年 PERSIMMON HILLS architects 共同設立。



佐藤研吾

1989 年生まれ。東京大学工学系研究科建築学専攻博士課程在籍。2016 年よりインドでのデザインワークショップ「In-Field Studio」主宰。福島県大玉村で藍染めの活動をする藍社社所属、および同村教育委員会所属。



高田一正 + 八木祐理子

高田 / 1991 年 高知県生まれ。2015 年早稲田大学創造理工学部建築学科 (古川誠章研究室) 卒業。2017 年 デンマーク王立芸術アカデミー大学院修了。八木 / 1991 年 兵庫県生まれ。2014 年。国立京都工芸繊維大学工学課程卒業。2016 年 ATELIER LISE JUEL (デンマーク) 勤務。2017 年 国立京都工芸繊維大学建築学専攻修了。2017 年 PAN-PROJECTS 共同設立。



津川恵理

1989 年生まれ。2013 年国立京都工芸繊維大学 Erwin Viray 研究室卒業。2015 年早稲田大学大学院古谷誠章研究室修了。2015 ~ 2018 年組織設計事務所勤務。2018 年より文化庁新進芸術家海外研修生として Diller Scofidio + Renfro (NY) 勤務。2019 年神戸市主催三宮駅前広場コンペ最優秀賞。



百枝優

1983 年 長崎生まれ。06 年九州大学芸術工学部環境設計学科卒業。09 年横浜国立大学大学院 / 建築都市スクール Y-GSA 修了。10-14 年限研吾建築都市設計事務所勤務。14 年百枝優建築設計事務所設立。主な作品に「Agri Chapel」「Four Funeral Houses」「Bottomless Window」がある。



《まれびとの家》
秋吉浩気



《北越谷の住宅》
伊藤維



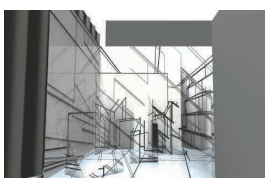
《宝性院観音堂》
柿木佑介 + 廣岡周平



《「工作あるいは、わざわざ」と読んでみる「技術」》
佐藤研吾



《PROJECTS Ø》
高田一正 + 八木祐理子



《Multiple Perception》
津川恵理



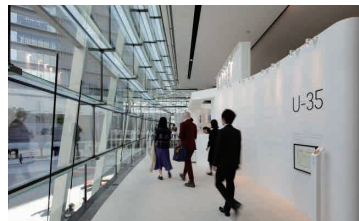
《桜並木の葬祭場》
百枝優

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2019
10.18-10.28

開催概要

展覧会名	35歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2019
日 時	2019年10月18日(金)～10月28日(月) 12:00～20:00 [11日間] 開催期間無休 ※ 各日19:30最終入場 最終日は17:30最終入場、18:00閉館
会 場	グランフロント大阪 うめきたシップ 2F うめきたシップホール 〒530-0011 大阪市北区大深町4-1
入 場	¥1,000
主 催	特定非営利活動法人アートアンドアーキテクトフェスタ
共 催	一般社団法人グランフロント大阪TMO 一般社団法人ナレッジキャピタル
後 援	毎日新聞社 大阪市
助 成	公益財団法人朝日新聞文化財団 独立行政法人日本芸術文化振興会
広報協力	アジア太平洋トレードセンター株式会社 リビングデザインセンターOZONE
展示協力	株式会社インターオフィス 株式会社カッシーナ・イクスシー キヤノン株式会社 パナソニック株式会社 株式会社パシフィックハウステクスタイル 株式会社目黒工芸
特別協賛	株式会社ユニオン
連携協賛	積水ハウス株式会社 SANEI株式会社 株式会社シェルター 株式会社オカムラ コクヨ株式会社
協 賛	株式会社丹青社 株式会社乃村工藝社
協 力	財団法人大阪デザインセンター 公益財団法人大阪市都市型産業振興センター
連携協力	ARCHITECTURE CITY 実行委員会



2018年度開催の様子

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2019
10.18-10.28

「Under 35 Architects exhibition 35 歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2019」は、開催 10 年目となる今秋に大阪駅前・うめきたシッポホールにて開催します。昨年末より若手建築家を対象として、これからの活躍を期待される 35 歳以下の出展候補者を、全国から公募で募り、日本を代表するひと世代上の建築家の中から本年は、建築史家・倉方俊輔氏による厳正な審査を経て、出展若手建築家による展覧会を開催します。また、優秀な展示作品を審査・選出し、Under 35 Architects exhibition 2019 Gold Medal 賞を授与します。本展は、これからの活躍が期待される若手建築家に発表の機会を与え、日本の建築の可能性を提示し、建築の今と未来を知る最高の舞台となるでしょう。

関連イベント

RELATED EVENTS | 関連イベント(展覧会会場内) [予告] うめきたシッポホール 2 階

●ギャラリー・イベント 各回定員 | 30 名

12:30 開場ー13:00 開演ー17:00 終了ー17:30 閉場 | 開催時間は異なります

●ギャラリー・トーク 各回定員 | 30 名

18:00 開場ー18:30 開演ー19:30 終了ー20:00 閉場 | 各開催共通

					10月	
					Fri	Sat
					18	19
					12:00-20:00 開幕 (展覧会開催初日)	15:30-19:30 記念シンポジウム ゲスト建築家 芦澤竜一、五十嵐淳、 石上純也、谷尻誠、 平田見久、平沼孝啓、 藤本壮介、吉村靖孝、 五十嵐太郎、倉方俊輔 meets U-35 出展者
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu		
20 13:00-17:00 在阪建築四団体	21 13:00-17:00 乃村工芸社	22 13:00-17:00 パナソニック	23	24 13:00-17:00 積水ハウス	25 13:00-17:00 丹青社	26 13:00-17:00 シェルター
18:30-19:30 ギャラリー・トーク 伊藤雅	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 佐藤研吾	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 柿木佑介 + 廣岡周平	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 秋吉浩気	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 高田一正 + 八木祐理子	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 津川恵理	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 百枝優
27 13:00-17:00 日本建築協会 U-35 委員会	28 12:00-18:00 最終日 (展覧会開催終了日) 17:30 最終入場 18:00 閉館	※ 事前の申し込みが必要です。定員になり次第、締切ります。予めご了承ください。 ※ 講演内容、時間、および講演者は変更になる場合があります。 ※ 最新情報はウェブサイトよりご確認ください。				

● 展覧会入場料が必要です (¥ 1,000)

● 要事前申込み <http://u35.aaf.ac/> または【U35】で検索

※ 定員になり次第、申込みを締切ります。予めご了承ください。

※ 講演内容、時間、および講演者は変更になる場合があります。最新情報はウェブサイトよりご確認ください。

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2019
10.18-10.28

記念シンポジウム

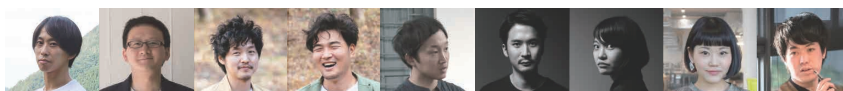
日 時 2019年10月19日(土) 15:30-19:30
(14:00 開場 15:30 第一部開演 17:20 第二部開演 19:30 終了)



第一部では、出展者のプレゼンテーションに加えて、ゲスト建築家が登壇。

第二部では、ゲスト建築家 × U-35 出展者によるディスカッションと、AWARDの審議・表彰を行います。

出展若手建築家



秋吉浩気 伊藤維 柿木佑介 廣岡周平 佐藤研吾 高田一正 八木祐理子 津川恵理 百枝優

ゲスト建築家、建築史家・建築批評家

日本を代表し全国で活躍する、出展者のひと世代上の建築家を一同に招き、これからの日本の建築のあり方を探ります。



芦澤竜一(あしざわ・りゅういち)建築家
1971年神奈川県生まれ。94年早稲田大学卒業後、安藤忠雄建築研究所勤務。01年芦澤竜一建築設計事務所設立。滋賀県立大学教授。日本建築士会連合会賞など国内外で多くの賞を受賞している。



五十嵐淳(いがらし・じゅん)建築家
1970年北海道生まれ。97年五十嵐淳建築設計事務所設立。著書「五十嵐淳 / 状態の構築」(10年彰国社)・「五十嵐淳 / 状態の構築」(11年TOTO出版)。主な受賞・吉岡賞、JIA新人賞、北海道建築賞など。



石上純也(いしがみ・じゅんや)建築家1974年神奈川県生まれ。04年石上純也建築設計事務所設立。09年「神奈川県立大学KAIT工房」で日本建築学会賞作品賞、10年「ベネチアビエンナーレ国際建築展」にて金獅子賞など多数を受賞する。



谷尻誠(たにじり・まこと)建築家
1974年広島生まれ。00年サポーズデザインオフィス設立。14年より吉田愛と共同主宰。最近では「絶景不動産」「21世紀工務店」を開業するなど活動の幅も広がっている。中国建築大賞他受賞多数。



平田晃久(ひらた・あきひさ)建築家
1971年大阪生まれ。97-05年伊東豊雄建築設計事務所勤務。05年平田晃久建築設計事務所設立。現在、京都大学教授。第13回ベネチアビエンナーレ金獅子賞(日本館)など多数を受賞。



平沼孝啓(ひらぬま・こうき)建築家
1971年大阪生まれ。ロンドンのAAスクールで建築を学び99年平沼孝啓建築研究所設立。08年「東京大学くうかん実験棟」でグランドデザイン国際建築賞、18年「建築の展覧会」で日本建築学会教育賞。



藤本壮介(ふじもと・そうすけ)建築家
1971年北海道生まれ。東京大学工学部建築学科卒業後、00年藤本壮介建築設計事務所設立。主な作品にロンドンのサーペンタインパビリオンなど。第13回ベネチアビエンナーレ金獅子賞(日本館)など多数を受賞する。



吉村靖孝(よしむら・やすたか)建築家
1972年愛知生まれ。72年早稲田大学大学院修士課程修了。99-01年MVRDV勤務。05年吉村靖孝建築設計事務所設立。早稲田大学教授。主な受賞に吉岡賞、アジアデザイン賞金賞など多数を受賞する。



五十嵐太郎(いがらし・たろう)建築史・批評家
1967年パリ(フランス)生まれ。92年東京大学大学院修士課程修了。博士(工学)。東北大学教授。あいちトリエンナーレ2013芸術監督。芸術選奨新人賞など多数を受賞する。



倉方俊輔(くらかた・しゅんすけ)建築史家
1971年東京生まれ。大阪市立大学准教授。『東京モダン建築さんぽ』『吉阪隆正とル・コルビュジエ』『伊東忠太建築資料集』など著書多数。イケフェス大阪実行委員。主な受賞に日本建築学会賞(業績)ほか。

出展者の作品発表とゲスト建築家による審査により、Under 35 Architects exhibition 2019 Gold Medal が 1 点贈られます。

会 場 グランフロント大阪 北館4階 ナレッジキャピタル ナレッジシアター
入 場 ￥1,000
定 員 381名(事前申込制・当日会場にて先着順座席選択)
申込方法 下記ウェブサイトの申込みフォームよりお申込みください

<http://u35.aaf.ac/>